

金鷹山

令和3年(2021)4月1日発行

通巻第11号

発行所 若宮八幡社社務所
〒873-0004
大分県杵築市大字宮司336番地
発行者 宮司 紀田兼宣
電話 080(5503)3488

金鷹山 若宮八幡社 [検索](#)

神社公式ホームページ開設しております。御覧ください。

祝祭日には国旗を掲揚致しましょう

次回、通巻第十二号は九月一日に折り込みます(内容…仲秋祭・楽の市予告、新嘗祭に奉獻のご依頼ほか)



「石段下から随神門と斗初穂芳名板を仰ぐ」

◆ご報告◆

来たる四月六日(火)に毎年行う若宮八幡社御田植祭(大分県無形民俗文化財)は、感染症拡大防止の対策により、昨年度に続き中止とさせていただきます。

尚、当日午前に例年通り祈年祭を神社総代と一部ご来賓のみにて斎行致し、杵築市民の健勝と感染症の一日も早い終息を祈念申し上げます。「午前十二時の神事(祈年祭)に併せ花火を打ち上げます。」



次回、通巻第十二号は九月一日に折り込みます(内容：仲秋祭・楽の市予告、新嘗祭に奉献のご依頼ほか)

感染症の対策を講じて神事を齋行 新嘗祭・例大祭・正月初詣

疫病を退散させて一日も早い終息を祈念

当社の恒例神事につきましては、感染症の対策を講じ乍ら、なるべく例年と同様に左記にて齋行致しました。

【新嘗祭】十二月二十三日(月)

秋の稔り多きことに感謝申し上げる新嘗祭は、例年は四十行政区長に参列を戴いておりますが、三密を避けるために、神社総代・杵築地区・北杵築地区両区長会長・地元宮司区長をはじめ一部ご来賓の参列を戴き厳粛に齋行致しました。

新嘗祭に併せて多年に亘る若宮八幡社に対するご功績によりお二人の方に対する顕彰奉告も行いました。

〈全国神社総代会表彰〉

・森 昭 様

若宮八幡社総代長として、多年に亘り奉仕をされ、平成二十七年には御鎮座壹千参拾年祭記念事業の実行委員長を務められました。

〈大分県神社庁事績表彰〉

・下原晴記 様

多年に亘り浜八人衆として、例大祭の神輿渡御の供奉奉仕をされた。

また神前には氏子崇敬者の皆様方から、秋の稔りが多数奉納されました。

【例大祭】十二月五日(土)・六日(日)

若宮八幡社の最重儀である例大祭神事を一部ご来賓の参列の上齋行致しましたが、感

染症の対策として神輿の渡御は中止となりました。神賑行事として、神前には池坊別府中央支部の皆様による生け花展示があり、神様のお心をお慰め申し上げます。

【令和三年 正月初詣】

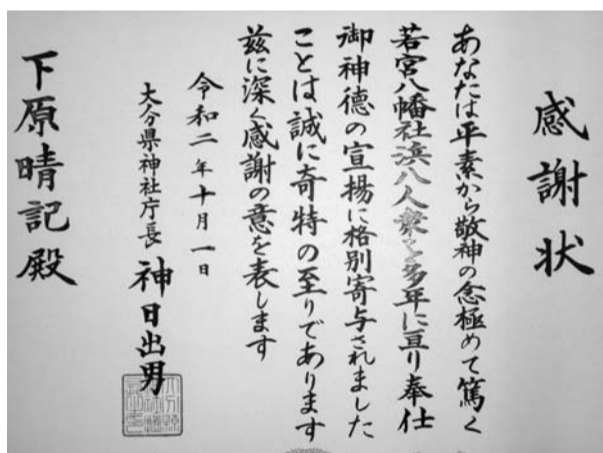
正月初詣も感染症の対策を講じて、氏子崇敬者の参詣の受け入れを行いました。

手水は柄杓を撤去する代わりに、花手水により流水を以て手を清めて戴き、鈴緒も撤去させて戴きました。お守りや縁起物をお頒ちする授与所については、飛沫防止のビニールシートを設置致しました。例年お配りする甘酒は、残念乍ら中止のやむなきに到りました。

感染症が一日も早く終息を見て、元の杵築市が戻りますよう引き続き毎朝の朝御饗祭に勤しむ所存であります。



全国神社総代会長 表彰状



大分県神社庁長 感謝状



下原晴記様



森様ご夫妻



感染症対策を講じた授与所



花手水



池坊別府中央支部奉納 生け花展

新嘗祭・例大祭・令和三年正月 ご奉献のご報告

【新嘗祭奉献一覧】

- (新米壺袋) 吉水 謙二 様
- (消毒設備) 吉水 謙二 様
- (新米壺袋) 阿部 重徳 様
- (縣稅壺束) 阿部 重徳 様
- (新米壺袋) J A 大分東部事業部 杵築支店 様
- (果汁壺箱) J A フーズ おおいた(株) 様
- (神酒貳升) 有限会社 中野酒造 様
- (味噌壺樽) 綾部味噌醸造元 様
- (御茶六包) とまや茶舗 様
- (菓子壺箱) 松山 堂 様
- (新米壺袋) 有限会社 ふじ環境センター 様
- (新米壺袋) 後藤 秀子 様
- (新米壺袋) 株式会社 光徳産業 様
- (新米壺袋) 高田 年春 様
- (新米壺袋) 稲員 澄雄 様
- (新米壺袋) 紀田 兼宣 様
- (新米壺袋) 龍堂 隆 様
- (新米壺袋) 吉田 生二 様
- (縣稅參束) 吉田 生二 様
- (縣稅參束) 越海 日文 様
- (縣稅參束) 山本 公昭 様
- (新米壺袋) 大分県神道青年会 様
- (消毒設備) 高原勝太郎 様
- (御柿壺箱) 青柳 純一 様
- (花手水) 匿名 様
- (神酒參升) 萱島 祥彦 様
- (神酒貳升) 矢野 守光 様
- (神酒貳升) 森 昭 様
- (神酒貳升) 匿名 様
- (神酒貳升) 杵築石油 合資会社 様
- (神酒貳升) 有限会社 藤原建築 様
- (野菜壺盛) 有限会社 藤原建築 様
- (神酒壹升) 宇都宮行子 様
- (野菜壺盛) 宇都宮行子 様
- (神酒壹升) 横川 永 様
- (掛軸貳幅) 林表具店 様
- (果物壺盛) 藤原 清治 様
- (果物壺盛) 友弘啓一郎 様
- (神酒壹升) 森 孝一郎 様
- (果物壺盛) 森 孝一郎 様
- (神酒壹本) 守末 卓広 様
- (金一封) 下原 晴記 様
- (金一封) きつき漁菜館 様

【例大祭奉献一覧】

- (生花展示) 池坊別府中央支部 様
- (蜜柑参箱) J A 大分東部事業部 杵築支店 様
- (菓子壺箱) 株式会社 神路社 様
- (神酒貳升) 若菜 勝治 様
- (神酒壹升) 渡邊 隆義 様
- (新米壺袋) 加藤 隆義 様
- (神酒壹升) 加藤 隆義 様
- (果物壺盛) 加藤 隆義 様
- (神酒貳升) 匿名 様
- (神酒貳升) 北村 直登 様
- (金一封) 森 昭 様
- (金一封) 馬場尾 区 様
- (花手水) 匿名 様
- (掛軸壺幅) 林表具店 様
- (掛軸揮毫) 清原 正憲 様
- (神酒貳升) 宮司区氏子中 様
- (神酒貳升) 株式会社 山功 様
- (神酒壹升) 田邊 文夫 様
- (神酒壹升) 国東観光バス 株式会社 様
- (神酒壹升) 株式会社 杵築建設 様
- (神酒壹升) (株)アムコー・テクノロジー・ジャパン 様
- (神酒壹升) 財前 孝行 様
- (神酒壹升) 渡邊 熙 様
- (正月飾り) 岡本商工 株式会社 様
- (裏白・橙) 藤原 清治 様
- (晚白 柚) 匿名 様
- (角樽壺樽) 紀田 兼宣 様
- (生花参鉢) 株式会社 民俗工芸 様
- (菓子壺箱) 井手 武治 様
- (金一封) 綾部浩太郎 様
- (金一封) 平田三喜孝 様
- (金一封)

順不同

紙面をお借りして、ご奉献に対する御礼を申し上げますと共に、本年の恒例神事にも引き続き氏子崇敬者の皆様方からの篤きご奉献を心よりお願い申し上げます。次第にごさいます。

次回、通巻第十二号は九月二日に折り込みます(内容:仲秋祭・楽の市予告、新嘗祭に奉献のご依頼ほか)



奉献された秋の稔り



例大祭奉納 神楽舞



縣稅(かけちから)

疫病退散と健やかな夏を迎えるために

夏越大祓・人形昇神祭を斎行します

飾らなくなった人形などを持参下さい

【夏越大祓・人形昇神祭】参列自由・無料

本年も暑い夏が近づいて参りました。また全世界中で未だ終息を見ない感染症の状況も続いております。

半年間に亘り知らないうちに積み積もった罪や穢れを『人形・ひとがた』に託してお清めして、疫病の退散を祈念して、暑い夏を乗り切つて令和三年の残る半年間を健やかに過ごしたいと思いませんか？

私は罪を犯してません！とおっしゃる方がおられますが、我々人間は生きていくために、毎日命あるお米・肉・魚・野菜・果物などを『戴き』ながら生活を営んでいることもある意味罪であると言えるでしょう。

神事は罪や穢れを人形に託し、境内に設えた大茅の輪(八坂川に自生する茅で作ります)を3度くぐります。

尚、この大茅の輪は、神事後の七月四日(日)まで境内に設えておりますので、自由にお参り下さい。

水無月の夏越の祓にする人は

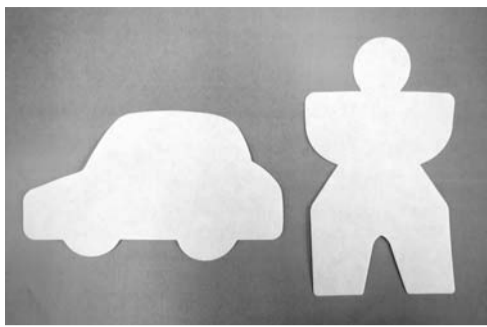
千歳の命 延ぶと言ふなり

●大茅の輪の由来について

昔々須佐男命が旅をされて、一晚の宿をとある兄弟に頼みました。まず弟神の巨旦将来に頼みましたが、巨旦は断りました。次に兄神の蘇民将来に頼んだところ、蘇民は快く須佐男命を二晩お泊めになりました。

翌朝出発するとき、須佐男命は蘇民将来に礼を告げ、『近い将来この辺りで疫病が流行るであろうが、その時に茅を身につけて疫病から身を守りなさい』とおっしゃりました。

蘇民はこの仰せを忠実に守り、一族は茅のお蔭で疫病を退散させましたが、宿を断つた巨旦の一族は天罰により没落してしまいました。この故事に由来して、六月三十日は宮中をはじめ全国の神社で夏越大祓を斎行致し、大茅の輪をくぐるにより、残りの半年間を清々しくお過ごし戴くこととなっております。また半年後の大晦日(十二月三十一日)にも年越大祓を斎行し、令和四年を清らかに迎えて戴くようお待ちしております。



人形(ひとがた)と車形



限定頒布 茅の輪守



茅の輪くぐりのイメージ

次回、通巻第十二号は九月一日に折り込みます(内容:仲秋祭・楽の市予告、新嘗祭に奉獻のご依頼ほか)

雅楽を一緒にお稽古しませんか？

隔週の土曜日お待ちしております

若宮八幡社では、月に2回(隔週土曜日の午後2時間)雅楽のお稽古を始めました。

現在、市内在住の7名の方が、龍笛を修練されており、今秋に斎行される観月祭で神様に奏樂を奉納し、神様のお心をお慰め申し上げる予定です。



お稽古の様相

これからも一緒にお稽古をされる方を広く募集しますので、是非ともご連絡をお待ち申し上げます。

※初回時に龍笛(プラスチック製)と譜面代として七千円を頂戴しております
若宮八幡社 0978(62)3148



当社で所蔵する雅楽器の数々

矢野大和の宮司と“対話” 日本のこころ

毎週金曜日 あさ10時35分

大分県内の宮司が毎週金曜日ラジオに出演し、神明奉仕に当たっての想いや、これからの日本の行く末などについて、口演家矢野大和氏(佐伯市鎮座 鷹取屋神社宮司)やパーソナリティと共に熱く語りますので是非ともお聞きくださるようご紹介致します。

「矢野大和の宮司と対話 日本のこころ」
OBSラジオ(1098MHz)
毎週金曜日10時35分から55分の20分間放送



収録後のスリーショット
左 曾足美穂アナ
中央 紀田宮司
右 矢野大和宮司

紀田宮司も昨年十月に出演させて頂き、若宮八幡社の由緒・紀田家のこと・雅楽についてなどをお話し、因みに番組内での「推しの神曲」は、北島三郎先生の『まつり』と、さだまさし氏の『秋桜』でした。